



▲石井恵梨香議員
(越生小)

安全のために堤防をつくる

越生町では、台風19号の影響により様々な被害がありました。川の近くに住んでいる人達は、「自分の家は大丈夫か」と心配だっただと思います。そこで、町民が不安を抱かなくて済むように、堤防をつくることを提案します。併せて川沿いを整備すれば、景観が良くなり、観光客の増加にもつながると思います。

この間の台風19号の豪雨では、町内でも川に多くの被害がありました。

川の氾濫を防ぐためには、堤防を造るだけではなく、川底の砂利を取り除くという方法も効果的です。町では、川の地形や状況などを調べて、その場所に一番合って、景観にも配慮した対策を行っていきたいと考えています。皆さんが安心して毎日を過ごせるように、今後も、川の整備を積極的に進めていきます。

まちづくり整備課長



▲仲野友菜議員
(越生小)

梅をアピールするための工夫

越生町のおいしい梅をより多くの人に知ってもらうために、町外のスーパーやネットなどで梅商品を販売したり、越生町の梅を紹介するページを作成したりするのはいかがでしょうか。

町では、梅の産地として有名な越生町をより多くの人に知ってもらうために、大勢の方が訪れる越生梅林梅まつりでは、園内の売店で梅干しや梅ジュースなどの梅製品を販売しています。また、生梅の収穫時期の6月には、うめその梅の駅で梅フェアを開催し、生梅の販売や梅を使った料理講習会を行っています。ご提案いただいたとおり、町外のスーパーやネットでの販売など、梅をアピールする手段はまだまだあると思います。今後も梅の農家さんや観光協会などと協力して、越生の梅を広くPRしていきたいと思っています。

産業観光課長



▲佐藤未麗奈議員
(越生小)

高齢者をサポート

高齢者が元気に楽しく生活が送れる町にするために、①町の特徴を生かした生涯スポーツイベントの開催、②高齢者の移動手段の確保、③生涯学習の機会の提供をしてほしいです。

①越生町は、自然環境や歴史的に貴重な文化などに恵まれているという特徴を活かし、全国で初めて「ハイキングのまち宣言」を行います。毎月第二土曜日にハイキング大会を開催しています。②70歳以上で自動車を持たない方や運転免許を返納した方に、バス券やタクシー券をお渡ししています。③11月の文化祭では、お年寄りの方も作品を出品したり、歌や踊りを披露してもらったりしています。また、ふれあいルームでは、落語を聞いたり、ゲームや手芸をして楽しんでいきます。今後も各課で協力して高齢者をサポートしていきたいと思っています。

生涯学習課長

感想発表

町のことを考え、決めることはとても難しく、大変だということが分かりました。どのような話し合いをしてどのように進んでいくのかを知ることができてとても勉強になりました。とても良い経験ができて良かったです。



▲米川理央議員
(越生小)

今回、子ども議会に参加してみて、たくさんの方の前で意見を伝えることは大変だということを感じました。町の議会では、毎回このような話し合いをしていてすごいと思いました。貴重な体験ができてとても良かったです。



▲森谷高天議員
(越生小)

最初はとても緊張したけど、後半はリラックスして進行することができました。こんな機会はめったにないと思うので、貴重な体験ができて良かったです。将来は町の議員になって、大好きな越生の梅をアピールしたいです。



▲松村愛菜議長
(越生小)

議長を終えて

役場で働くみなさんは、町を良くするために色々なことを考えて働いてくれているということを知ることができました。僕たちもこれから越生町がより良い町になるように頑張っていきます。



▲関根海翔議員
(梅園小)

今回は、みなさんを代表して6人の議員の方に発表していただきました。ここで頂いた貴重なご意見は、今後のまちづくりにも活かしていきたいと思っています。

みなさんは将来、日本を背負って社会で活躍することになります。そんなみなさんの中から、越生町の職員や議員として、越生町をより良い町にしていってくださる人が出てくることを期待しています。

もう少しで皆さんは中学生ですね。越生中学校は立派な学校です。しかし、本日のみなさんの様子から、越生中学校はこれからさらに立派な学校になると感じました。これからもこの越生町をより良い町にするために、ご協力をよろしく願います。



講評